



ほけんだより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年9月1日 白山保育園

まだまだ暑い日が続いていますので熱中症対策を続けながら体調管理をしていきましょう。

また、暑さが和らいでくると、蚊が増えてきます。蚊に刺されると、腫れやかゆみから「とびひ」になることも多いので、保育園ではもうしばらく虫よけ対策をしていきます。

9月保健行事
健診:9月5日(金) 1歳児

8月保育園で発症した感染症
インフルエンザ A

9月9日は
「救急の日」

保育園では毎日、誰かしら擦りむいたり、ぶついたりして事務室で処置を受けています。子どもがチャレンジしてみようとする気持ちを尊重し、大きな事故につながらないように見守りや声をかけながら保育しています。

9月9日「救急の日」にちなんで、ぜひご家庭でもけがをした時の対応について、お子さんと話題にしてみてください。

保育園ではこのように対応しています！

【鼻血がでたときの対応】

- 下をむかせる
- 血液を飲み込まないように
- 小鼻をしっかり押さえる
- 5分以上圧迫



【擦りむいたときの対応】

- 流水でしっかり洗い流す
- 汚れを落として感染予防
- 出血がある時は圧迫止血し
- 止血するまではガーゼや絆創膏で保護



家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、実は事故の危険の高い場所でもあります。家の中を安全、安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。

リビング

- ・ソファや椅子から落ちたり、たばこなどを飲み込んだりといった事故がよくあります。



キッチン

- ・炊飯器や電気ポットなどの調理器具によるやけどが多い場所です。

浴室

- ・残り湯に落ちる、入浴中のちょっと目を離したすきに溺れるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ

- ・台などに上がって手すりを乗り越える事故が3歳以降に起きやすいので、危険なものがないかチェックして下さい。

とびひに注意

虫刺されや湿しんをかきむしった後に、黄色ブドウ球菌が感染して起こる。症状がどんどん広がっていくことから「とびひ」と呼ばれます。

症状

- ・皮膚に水ぶくれができ、やぶけて赤くむけたような状態になる。発熱することもあります。

対応

- ・早めに受診をしましょう。
- ・患部をガーゼなどでおおって登園してください。
- ・患部がジクジクしている時は、症状が悪化しやすいので、患部を清潔に保ちましょう。

お知らせ

すこやか手帳を返却します。身体測定の記録にご活用ください。(今年度入園した方はすこやか手帳を作成していません。)